

「いじめチェックリスト」

(いじめられている子どもが発するサイン)	
①からだや体調	
☐	衣服が汚れていたり、破れていたりすることがよくある。
☐	傷やあざがある、腕や足、首、手首などの肌を隠そうとする。
☐	頭痛、腹痛、吐き気を訴え、保健室や職員室への出入りが頻繁である。
②しぐさや態度	
☐	どこかおどおどして、脅えているように感じられる。
☐	元気のない、浮かない顔をしていることが多い。
☐	教師との視線を合わせようとしない。教師の目を避けている様子が見られる。
☐	何事にも集中力がなくなって、ぼんやりしていることが多い。
③友だちとの関係	
☐	周りの友だちに異常なほど気を使っているように見える。
☐	人の言いなりになっているように見える。
☐	今まで仲がよかったグループから急に離れた。
☐	交友関係が急に変わった。
☐	嫌なあだ名で呼ばれている。
☐	特定の子どもの生に誰も座ろうとしない。席の周りが空いている。ゴミが散乱している。
④生活面	
☐	納入金などを急に滞納しはじめた。
☐	机やかばんの中などが荒らされている。
☐	文具、服、靴などが隠されたり、壊されたりしている。
☐	黒板、トイレなどに実名やあだ名で落書きされている。
☐	学級写真なども顔にいたずらされている。

(いじめられている子どもが家庭で出すサイン)	
☐	買ってやった覚えのない品物を多く持っている。
☐	お金の使い方が荒くなる。
☐	学校からの帰りが遅く、言葉遣いや素行も悪くなる。
☐	友だちへの電話なのに、命令的な口調で話す。
☐	友だちを呼び捨てにしたり、軽蔑した口調で話したりする。
☐	洗わなければいけない体操服を持ってこない。他人のものを借りて使っている。

※ 年度初めの職員会議で「いじめのチェックリスト」を確認・共有し、全教員で実施する。

※ 気になる子どもについては「いじめチェックリスト」の項目と照らし合わせ対応や対策を講じる。